

筑波大発V B

携帯振りギター演奏

「iPhone」向けソフト

09.10.22
日経

ニューフォレスターは2005年に設立。パソコン向けソフト開発のほか、携帯電話用のアプリ開発と販売も手掛ける。シエークギターの無料配信で知名度アップと自社アプリの販売増を狙う。

筑波大学発ベンチャーのニューフォレスター（茨城県つくば市、星野厚社長）は、ギター演奏を疑似体験できる携帯電話向けソフトを筑波大学と共同開発。米アップルの「iPhone（アイフォン）」向けアプリ「iGuitar（アイギター）」として無料配信を始めた。ソフト名は「シエークギター」。アイフォンの

が使える日本やアメリカなど世界77カ所でダウンロードできる。筑波大の浜中雅俊講師が開発した、ギター演奏などの音色を自在に変更できる「メロディモーフイング」という技術を活用した。実証実験の意義付けで、まず1分程度の楽曲を無料配信することにした。アイフォンを振ることで音色を調整、実際に

ギターを演奏しているような感覚を味わえる。アイフォーンに搭載した加速度センサーと連動することで、ゆっくり振れば緩やかなギターの音色、強く振れば激しい音色に変化する。最大で7段階に変更が可能だ。今後は利用件数や反響をみて、楽曲数の増加やアイフォーン以外の携帯電話機種での配信も検討する。